

果樹チョウ目害虫のフェロモントラップによる誘殺状況（4月21日現在、半旬別）

1 モモハモグリガ

4月2半旬から越冬世代の誘殺が確認され、昨年および多発年の2023年より誘殺数が多い状況となっている。誘殺盛期は、4月2～4半旬のいずれかと想定される。

2 ナシヒメシクイ

3地点とも越冬世代の誘殺が確認された。今後、誘殺盛期となると見込まれる。

※誘殺盛期は、2種ともに越冬世代の誘殺が終了したと判断した後に確定します。

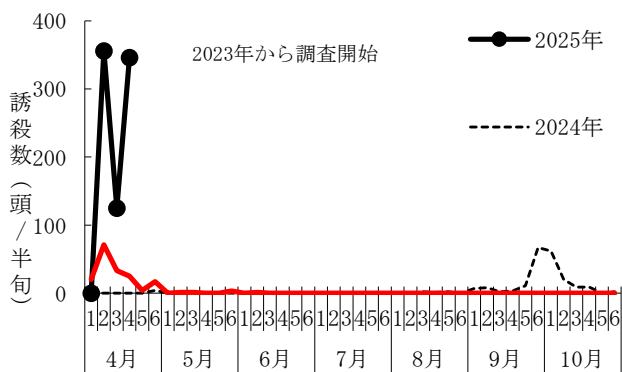


図1 モモハモグリガの誘殺状況(伊達市)

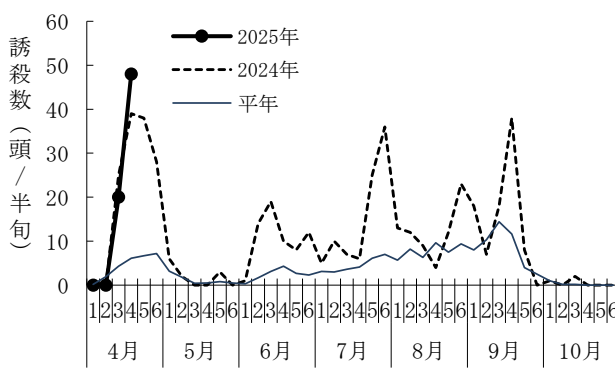


図2 ナシヒメシクイの誘殺状況(鏡石町)

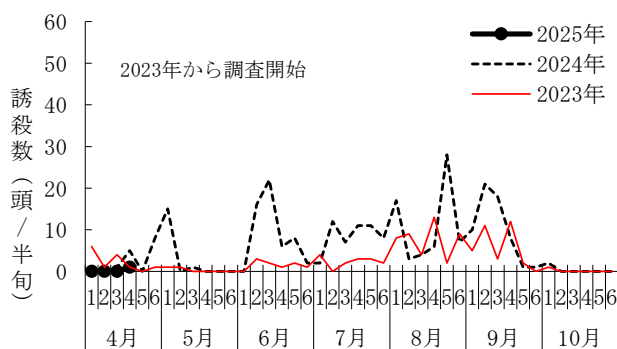


図3 ナシヒメシクイの誘殺状況(農業総合センター)

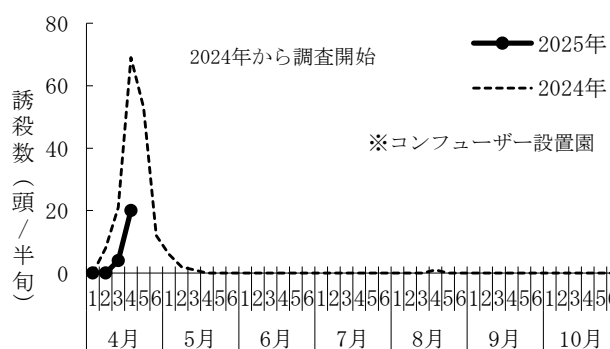


図4 ナシヒメシクイの誘殺状況(いわき市)